

- 問1 浄水場では、水の中の小さな汚れを取りのぞくために、砂などの層を通してきれいにする「ろ過」という作業を行います。では、きれいになった水を各家庭に届ける直前に一時的にためておく場所を何といいますか。
- 問2 新聞や雑誌などの紙類を正しく分別して出すと、何に生まれ変わることが多いでしょうか。
- 問3 一度使った水を、きれいにしてから再び使うことを何といいますか。
- 問4 使い終わった後に、もう一度新しい製品の材料として作り変えることができるごみのことを何と言いますか。
- 問5 人々が住む場所で、限られた水資源を大切に守っていくためには、どのような心がけが一番大切でしょうか。
- 問6 清掃工場でごみを燃やしたあとに残る「灰」は、最終的にどうなりますか。
- 問7 火力発電で使われる石油や石炭などの化石燃料を使い続けると、将来どのような問題が起きると考えられていますか。
- 問8 使い終わったものを、一度分解したり溶かしたりして「原料」に戻してから、新しい製品に作りかえることを何といいますか。
- 問9 日本で水力発電が昔からさかんに利用されてきた理由は、どのような自然環境があるからですか。
- 問10 ごみとして捨てるときに、商品や容器包装についている「リサイクルマーク」を確認することには、どのような理由がありますか。
- 問11 家庭で「ふろの残り湯」を洗濯に使うのは、なぜ水資源を守るために良いことなのでしょう。
- 問12 清掃工場でごみを燃やす、一番の目的は何でしょうか。
- 問13 工場で機械を冷やすために使った水を、繰り返し使う取り組みには、どのような目的がありますか。
- 問14 使わなくなった服を、ごみとして捨てるのではなく、必要としている人に譲るような、形を変えずに繰り返し使う取り組みのことを何と言いますか。
- 問15 日本でいろいろな種類の発電方法が使い分けられているのは、なぜですか。
- 問16 リユースを進めることで、どのような良い効果がありますか。
- 問17 エネルギー源を燃やして、その熱で電気を作り出す方法を何といいますか。
- 問18 家庭から出されたごみや資源を回収して、清掃工場まで運ぶために使われる特別な車を何といいますか。
- 問19 家や学校で使ったあとのよごれた水は、どこへ運ばれてきれいにする処理がおこなわれますか。
- 問20 私たちがごみを減らすために、まず「リデュース（ごみそのものを減らす）」を意識することが大切なのはなぜですか。
- 問21 工場から出る「工場排水」について、工場が守らなければならない大切なルールは何でしょう。

- 問1 使わなくなった服を、ごみとして捨てるのではなく、必要としている人に譲るような、形を変えずに繰り返し使う取り組みのことを何と言いますか。
- 問2 ごみを捨てるときに、スチール缶やペットボトルなどを種類ごとに分けて出す「分別（ぶんべつ）」をするのはなぜですか。
- 問3 石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料をもやして電気をつくる方法を何と言いますか。
- 問4 私たちがごみを減らすために、まず「リデュース（ごみそのものを減らす）」を意識することが大切なのはなぜですか。
- 問5 日本でいろいろな種類の発電方法が使い分けられているのは、なぜですか。
- 問6 リユースを進めることで、どのような良い効果がありますか。
- 問7 水の流れを利用して電気を作る方法を何と言いますか。
- 問8 清掃工場でごみを燃やす、一番の目的は何でしょうか。
- 問9 使い終わったものを、一度分解したり溶かしたりして「原料」に戻してから、新しい製品に作りかえることを何と言いますか。
- 問10 しゅう集車が家庭から集めたごみを、最終的に清掃工場へ運ぶのはなぜですか。
- 問11 日本で水力発電が昔からさかんに利用されてきた理由は、どのような自然環境があるからですか。
- 問12 原子力発電で、電気を作るための燃料として使われるものは何ですか。
- 問13 家庭から出されたごみや資源を回収して、清掃工場まで運ぶために使われる特別な車を何と言いますか。
- 問14 私たちが家庭で使う水は、川から直接流れてくるのではなく、必ず浄水場を通るようになっています。なぜ、わざわざ浄水場できれいにする必要があるのでしょうか。
- 問15 清掃工場で、ごみを燃やしたときに出る熱は、どのように利用されていますか。
- 問16 発電所でつくられた電気を、家庭や工場に届けるために電圧（電気の勢い）を下げる役割をしている場所はどこでしょう。
- 問17 清掃工場でごみを燃やしたあとに残る「灰」は、最終的にどうなりますか。
- 問18 新聞や雑誌などの紙類を正しく分別して出すと、何に生まれ変わることが多いのでしょうか。
- 問19 ある町では、何年もかけて住む人の数（人口）がふえ続けています。このとき、町の水の使用量はどのようになっていると考えられますか。
- 問20 清掃工場でごみを燃やすとき、空気中に有害な物質が広がらないようにするために、どのような工夫をしていますか。

- 問1 しゅう集車が家庭から集めたごみを、最終的に清掃工場へ運ぶのはなぜですか。
- 問2 なぜ発電所でつくられた電気を、そのまま家庭に送らずに、一度「変電所」を通す必要があるのでしょうか。
- 問3 日本で水力発電が昔からさかんに利用されてきた理由は、どのような自然環境があるからですか。
- 問4 リユースを進めることで、どのような良い効果がありますか。
- 問5 清掃工場でごみを燃やしたあとに残る「灰」は、最終的にどうなりますか。
- 問6 発電所でつくられた電気を、家庭や工場に届けるために電圧（電気の勢い）を下げる役割をしている場所はどこでしょう。
- 問7 清掃工場でごみを燃やす、一番の目的は何でしょうか。
- 問8 家庭から出されたごみや資源を回収して、清掃工場まで運ぶために使われる特別な車を何といいますか。
- 問9 清掃工場で、ごみを燃やしたときに出る熱は、どのように利用されていますか。
- 問10 清掃工場でごみを燃やすとき、空気中に有害な物質が広がらないようにするために、どのような工夫をしていますか。
- 問11 ごみとして捨てるときに、商品や容器包装についている「リサイクルマーク」を確認することには、どのような理由がありますか。
- 問12 使わなくなった服を、ごみとして捨てるのではなく、必要としている人に譲るような、形を変えずに繰り返し使う取り組みのことを何と言いますか。
- 問13 日本でいろいろな種類の発電方法が使い分けられているのは、なぜですか。
- 問14 家庭で「ふろの残り湯」を洗濯に使うのは、なぜ水資源を守るために良いことなのでしょう。
- 問15 川から取り入れたばかりの水は、そのままでは飲めません。安全に飲めるようにするために、水をきれいに処理する施設のことを何と言いますか。
- 問16 料理をする時の火や、お風呂のお湯をわかす時の熱など、生活に必要なエネルギーをすべて「電気」だけでまかなう住宅のことを何と言いますか。
- 問17 使い終わったものを、一度分解したり溶かしたりして「原料」に戻してから、新しい製品に作りかえることを何と言いますか。
- 問18 工場で機械を冷やすために使った水を、繰り返し使う取り組みには、どのような目的がありますか。
- 問19 私たちがごみを減らすために、まず「リデュース（ごみそのものを減らす）」を意識することが大切なのはなぜですか。

- 問1 家や学校で使ったあとのよごれた水は、どこへ運ばれてきれいにする処理がおこなわれますか。
- 問2 家庭から出されたごみや資源を回収して、清掃工場まで運ぶために使われる特別な車を何といいますか。
- 問3 しゅう集車が家庭から集めたごみを、最終的に清掃工場へ運ぶのはなぜですか。
- 問4 石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料をもやして電気をつくる方法を何といいますか。
- 問5 工場で機械を冷やすために使った水を、繰り返し使う取り組みには、どのような目的がありますか。
- 問6 新聞や雑誌などの紙類を正しく分別して出すと、何に生まれ変わることが多いのでしょうか。
- 問7 家庭で「ふろの残り湯」を洗濯に使うのは、なぜ水資源を守るために良いことなのでしょう。
- 問8 私たちがごみを減らすために、まず「リデュース（ごみそのものを減らす）」を意識することが大切なのはなぜですか。
- 問9 エネルギー源を燃やして、その熱で電気を作り出す方法を何といいますか。
- 問10 使い終わった後に、もう一度新しい製品の材料として作り変えることができるごみのことを何と言いますか。
- 問11 川から取り入れたばかりの水は、そのままでは飲めません。安全に飲めるようにするために、水をきれいに処理する施設のことを何といいますか。
- 問12 清掃工場でごみを燃やすときに出る熱は、地域のどのような施設で利用されているのでしょうか。
- 問13 ごみとして捨てるときに、商品や容器包装についている「リサイクルマーク」を確認することには、どのような理由がありますか。
- 問14 水の流れを利用して電気を作る方法を何といいますか。
- 問15 原子力発電で、電気を作るための燃料として使われるものは何ですか。
- 問16 私たちが家庭で使う水は、川から直接流れてくるのではなく、必ず浄水場を通るようになっています。なぜ、わざわざ浄水場できれいにする必要があるのでしょうか。
- 問17 ごみを減らして地球の環境を守るための取り組みとして、リデュース・リユース・リサイクルに、「いらないものを断る」という意味の「リフューズ」を加えた4つの考え方を何と呼びますか。
- 問18 清掃工場でごみを燃やす、一番の目的は何でしょうか。
- 問19 料理をする時の火や、お風呂のお湯をわかす時の熱など、生活に必要なエネルギーをすべて「電気」だけでまかなう住宅のことを何といいますか。
- 問20 なぜ発電所でつくられた電気を、そのまま家庭に送らずに、一度「変電所」を通す必要があるのでしょうか。
- 問21 日本でいろいろな種類の発電方法が使い分けられているのは、なぜですか。

- 問1 下水処理場でしっかりときれいにした水は、どのような場所に利用されることがありますか。
- 問2 清掃工場で、ごみを燃やしたときに出る熱は、どのように利用されていますか。
- 問3 ごみを捨てるときに、スチール缶やペットボトルなどを種類ごとに分けて出す「分別（ぶんべつ）」をするのはなぜですか。
- 問4 ごみを減らして地球の環境を守るための取り組みとして、リデュース・リユース・リサイクルに、「いらないものを断る」という意味の「リフューズ」を加えた4つの考え方を何と呼びますか。
- 問5 使わなくなった服を、ごみとして捨てるのではなく、必要としている人に譲るような、形を変えずに繰り返し使う取り組みのことを何と言いますか。
- 問6 家や学校で使ったあとのよごれた水は、どこへ運ばれてきれいにする処理がおこなわれますか。
- 問7 新聞や雑誌などの紙類を正しく分別して出すと、何に生まれ変わることが多いのでしょうか。
- 問8 川から取り入れたばかりの水は、そのままでは飲めません。安全に飲めるようにするために、水をきれいに処理する施設のことを何と言いますか。
- 問9 ごみとして捨てるときに、商品や容器包装についている「リサイクルマーク」を確認することには、どのような理由がありますか。
- 問10 水の流れを利用して電気を作る方法を何と言いますか。
- 問11 工場で機械を冷やすために使った水を、繰り返し使う取り組みには、どのような目的がありますか。
- 問12 リユースを進めることで、どのような良い効果がありますか。
- 問13 発電所でつくられた電気を、家庭や工場に届けるために電圧（電気の勢い）を下げる役割をしている場所はどこでしょう。
- 問14 清掃工場でごみを燃やしたあとに残る「灰」は、最終的にどうなりますか。
- 問15 しゅう集車が家庭から集めたごみを、最終的に清掃工場へ運ぶのはなぜですか。
- 問16 エネルギー源を燃やして、その熱で電気を作り出す方法を何と言いますか。
- 問17 原子力発電で、電気を作るための燃料として使われるものは何ですか。
- 問18 使い終わったものを、一度分解したり溶かしたりして「原料」に戻してから、新しい製品に作りかえることを何と言いますか。
- 問19 浄水場では、水の中の小さな汚れを取りのぞくために、砂などの層を通してきれいにする「ろ過」という作業を行います。では、きれいになった水を各家庭に届ける直前に一時的にためておく場所を何と言いますか。
- 問20 清掃工場でごみを燃やすとき、空気中に有害な物質が広がらないようにするために、どのような工夫をしていますか。